

## はじめに

## このマニュアルについて

このマニュアルは、xSyncシステム電子黒板側アプリケーション「MasterSync Version 1.5.1」以降のバージョンの応用編です。  
「xSync電子黒板用クイックマニュアル」「xSync電子黒板用クイックマニュアル(Office連携)」「xSync電子黒板用クイックマニュアル(アンケート)」および下記WEBページに掲載される各種ご案内も、あわせてご覧ください。

<https://www.elmo.co.jp/xsync/support/education-download.html>

※本書に掲載しているイラストは説明のため加工していますので、実際のものとは多少異なることがあります。

## 目次

<b>はじめに</b> .....	1	<b>比較ツールの応用的な使い方</b> .....	9
➢ このマニュアルについて .....	1	➢ タブレットシンクからの提示状況を把握する .....	9
➢ 目次 .....	1	➢ 前回授業の画像を表示する .....	10
<b>マスターシンク 各種機能の呼び出し</b> .....	2	➢ 巡回の間隔を変更する .....	11
➢ マスターシンクメニュー .....	2	<b>MasterSyncOfficeAddin</b> .....	12
<b>マスターシンク 各種設定</b> .....	3	➢ MasterSyncOfficeAddin動作について .....	12
➢ TabletSync管理設定－パソコン側設定 1.....	3	➢ MasterSyncOfficeAddin配置設定.....	13
➢ TabletSync管理設定－パソコン側設定 2.....	4	<b>タブレット端末の一斉呼び出し</b> .....	14
➢ TabletSync管理設定－タブレット端末管理用設定① .....	5	➢ タブレット端末の一斉呼び出しの流れ.....	14～17
➢ TabletSync管理設定－タブレット端末管理用設定② .....	6	➢ タブレット端末呼び出しリストの作成方法.....	18
➢ 授業ごとにタブレットシンク管理設定(プロファイル)を切り換える .....	7	<b>困ったとき</b> .....	19
➢ MasterSync設定 .....	8		

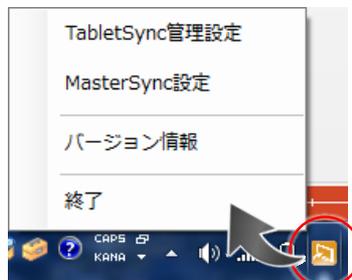
マスターシンク 各種機能の呼び出し

マスターシンクメニュー

マスターシンクの各種機能をメニューから呼び出します。



Office連携中はタスクトレイアイコンよりメニューを表示します。



**操作ウィンドウ**

マスターシンクの操作作用ウィンドウの表示/非表示を切り換えます。

**情報ウィンドウ**

拠点名、IPアドレス、パスワード接続先一覧が表示されたウィンドウを表示します。

**フォルダを開く-TabletSync保存フォルダ**

タブレットシンクから集めた資料(画像、ファイル)を格納したフォルダを表示します。

**フォルダを開く-バックアップフォルダ**

タブレットシンクに向けて配布した資料のバックアップフォルダを表示します。

**比較ツール**

タブレットシンクから集めた画像を比較検討するツールを表示します。

**操作ロック ※1**

タブレットシンク画面を切り換えて、操作を中断させます。

**表示画面ダウンロード禁止**

タブレットシンクから電子黒板に表示された画面を持ち出す(ダウンロード)することを禁止します。

**配信ファイルの実行 ※1**

チェックすることで、タブレットシンクに向けて配布したファイルを自動実行させます。

**設定 - TabletSync管理設定**

学習者用端末タブレットシンクの管理用設定です。詳細は3~6ページをご確認ください。

**設定 - MasterSync設定**

スキャナーやデジタルカメラなどの連携デバイスをマスターシンクと関連付けする登録設定です。詳細は7ページをご確認ください。

**設定 - バージョン情報**

マスターシンクのバージョン情報、最新のアップデート情報などを確認します。ライセンスの更新などもできます。

**終了**

マスターシンクを終了させて、連携するデバイスからの待ち受けを終了します。



※1 この機能はタブレットシンクバージョン1.9以降に対してご利用いただけます。

## マスターシンク 各種設定

### TabletSync管理設定－パソコン側設定－1

ご利用のマスターシンクとタブレットシンクを接続するためのマスターシンク側の設定です。



TabletSync管理設定

パソコン側設定 | タブレット端末管理用設定① | タブレット端末管理用設定② | プロ |

パソコン側(MasterSync)の設定です。

**受信画像保存フォルダ**  
 タブレット端末から受信した画像を保存するフォルダを指定します。

接続端末毎にフォルダ保存する  
(巡回機能を利用する)

**バックアップフォルダ(Windows端未用)**  
 タブレット端末に配信したデータをNASの指定フォルダに保存します。  
 バックアップを保存する

**拠点名**  
 タブレット端末のログイン画面に表示されるこのパソコンの接続名称です。

**パスワード**  
 タブレット端末側でログイン操作時に入力する接続用のパスワードです。

ランダム(桁数)

固定(数値のみ10桁以内)

**画面制御**  
 起動時の画面制御方法を指定します。  
 発表者画面ロックの状態から起動する

**ファイル配信制御**  
 起動時のファイル配信機能の制御方法を指定します。

変更した設定は[OK]をタップすると確定します。

#### 受信画像保存フォルダ

タブレットシンクから提示された資料(画像、ファイル)を格納するフォルダーです。ここで設定したフォルダーはマスターシンクメニュー[TabletSync保存フォルダ]から呼び出せます。

#### 接続端末毎にフォルダ保存する

タブレットシンクから提示された資料を上記で指定したフォルダー配下に直接保存するか、タブレットシンクのニックネームごとのフォルダーを作成して保存するかを選びます。

※ 比較ツールの巡回機能を利用する場合、この設定はONで利用してください。

#### バックアップフォルダ ※1

タブレットシンクに向けて配布した資料のバックアップフォルダです。

この機能を利用する設定をすると、マスターシンクメニュー、タブレットシンクメニューからこのフォルダを読み出せるようになります。

#### マスターシンク メニュー



#### タブレットシンク メニュー



タブレットシンクが正常に接続されていないなどの理由により、マスターシンクから配信が失敗した場合にご利用ください。

※1 この設定はタブレットシンクWindows版に対してご利用いただけます。

マスターシンク 各種設定

TabletSync管理設定－パソコン側設定－2

ご利用のマスターシンクとタブレットシンクを接続するためのマスターシンク側の設定です。



**拠点名**

マスターシンク情報ウィンドウ、タブレットシンクログイン画面に表示されます。ご利用のマスターシンクのパソコン(電子黒板)を表す名称を設定します。

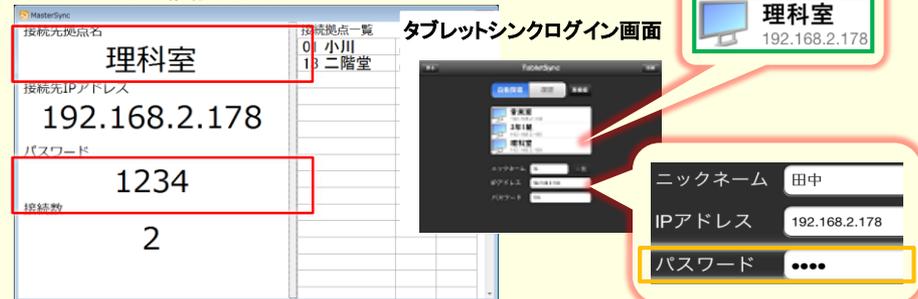
**パスワード**

タブレットシンクからご利用のマスターシンクに接続するためのパスワードを設定します。マスターシンク情報ウィンドウに表示されます。

**ランダム** マスターシンクを終了する、または設定を変更するごとにパスワードが変更されます。

**固定** 接続用のパスワードを固定します。(空欄の場合、無しとなります)

**マスターシンク情報ウィンドウ**



**画面制御**

タブレットシンクから提示される資料をブロックする発表画面ロックの起動状態を設定します。

**ファイル配信制御** ※1

タブレットシンクに向けて配布したファイルを自動実行する機能の起動状態を設定します。

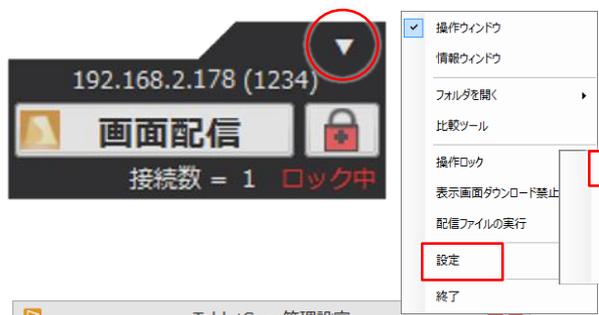
変更した設定は[OK]をタップすると確定します。

※1 この設定はタブレットシンクのバージョン1.9以降に対してご利用いただけます。

### マスターシンク 各種設定

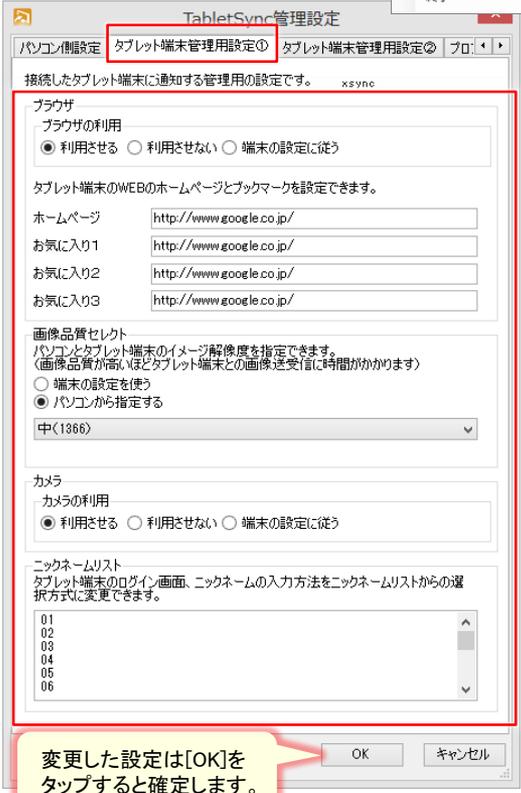
#### TabletSync管理設定－タブレット端末管理用設定①

接続中のタブレットシンクを一括管理する設定です。



#### ブラウザ

タブレットシンクのホーム画面、 WEBブラウザ機能で呼び出すホーム画面、お気に入りボタン1、2、3ボタンにURLを割り当てます。[利用させる]にチェックを入れてご使用ください。



#### 画像品質セレクト

タブレットシンクで表示される画像品質、横幅の解像度を設定します。接続されるタブレットシンクがiOS/Androidのときは1024、Windowsのときは1366をお勧めします。さらに良い画質で使用したいときは、より大きな数字を指定してください。(※画質を上げると、画像の送受信が完了するまでに時間がかかります。)

#### カメラ

タブレットシンクのカメラの利用可否を設定します。カメラを利用するときは、[利用させる]にチェックを入れてください。

#### ニックネームリスト

タブレットシンク、ログイン画面の[一覧]をタップしたときに表示されるニックネームのリストを設定します。

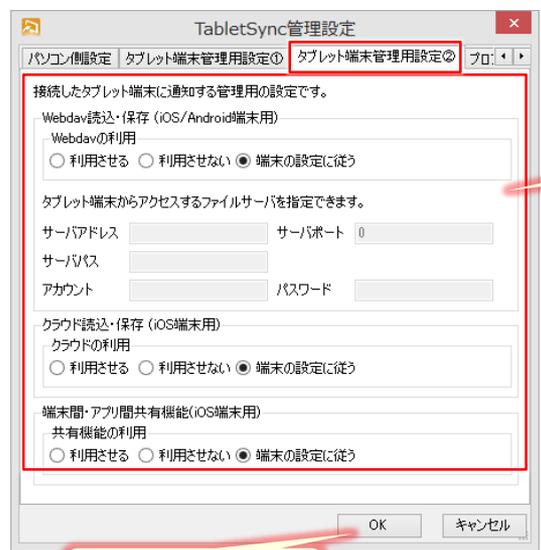


変更した設定は[OK]をタップすると確定します。

### マスターシンク 各種設定

#### TabletSync管理設定－タブレット端末管理用設定②

接続中のタブレットシンクを一括管理する設定です。



変更した設定は[OK]をタップすると確定します。

#### Webdav読み込み・保存 ※1

タブレットシンクのノート、画像の読み込み先、保存先のWebdavサーバーのアクセス情報を設定します。Webdavサーバーを利用するときは、[利用させる]にチェックを入れてください。

- Webdavサーバー環境の構築、アクセス情報の取得はネットワーク管理者様にご相談ください。

#### クラウド読み込み・保存 ※2

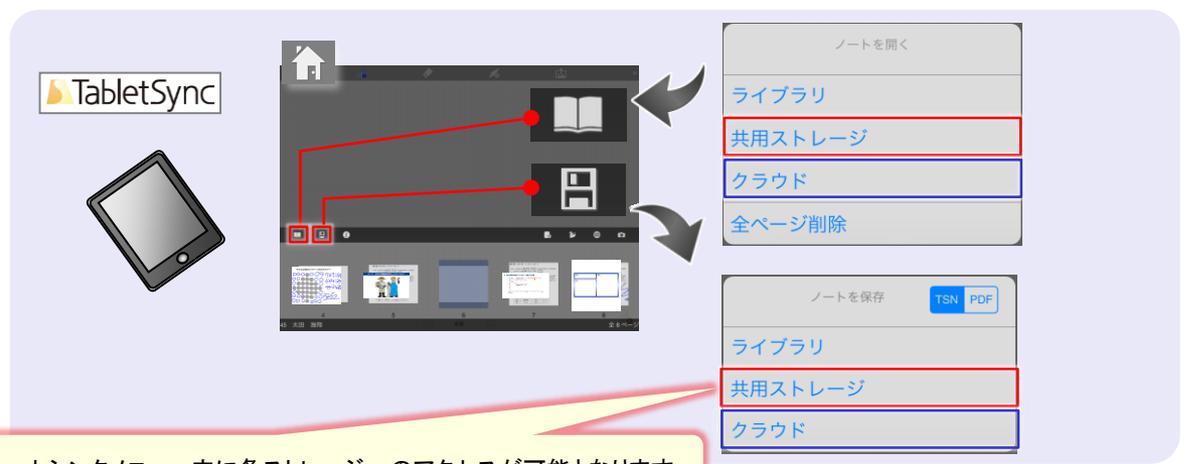
タブレットシンクのクラウドストレージ利用可否を設定します。クラウドストレージを利用するときは、[利用させる]にチェックを入れてください。

#### 端末間・アプリ間共有機能 (iOS端末用) ※2

タブレットシンクで扱うデータを他の端末や他のアプリに引き渡す機能の利用可否を設定します。端末間・アプリ間共有機能を利用するときは、[利用させる]にチェックを入れてください。

※1 この設定はタブレットシンクiOS/Android版でのみ有効です。

※2 この設定はタブレットシンクiOS版でのみ有効です。



マスターシンクの設定で、タブレットシンクメニュー内に各ストレージへのアクセスが可能となります。

## マスターシンク 各種設定

### 授業ごとにタブレットシンク管理設定 (プロファイル) を切り換える

タブレットシンクのデータ保存先、ニックネームリストを切り換えて利用したい。



マスターシンクに表示する拠点名を切り換えて利用したい。



### プロフィールの作成

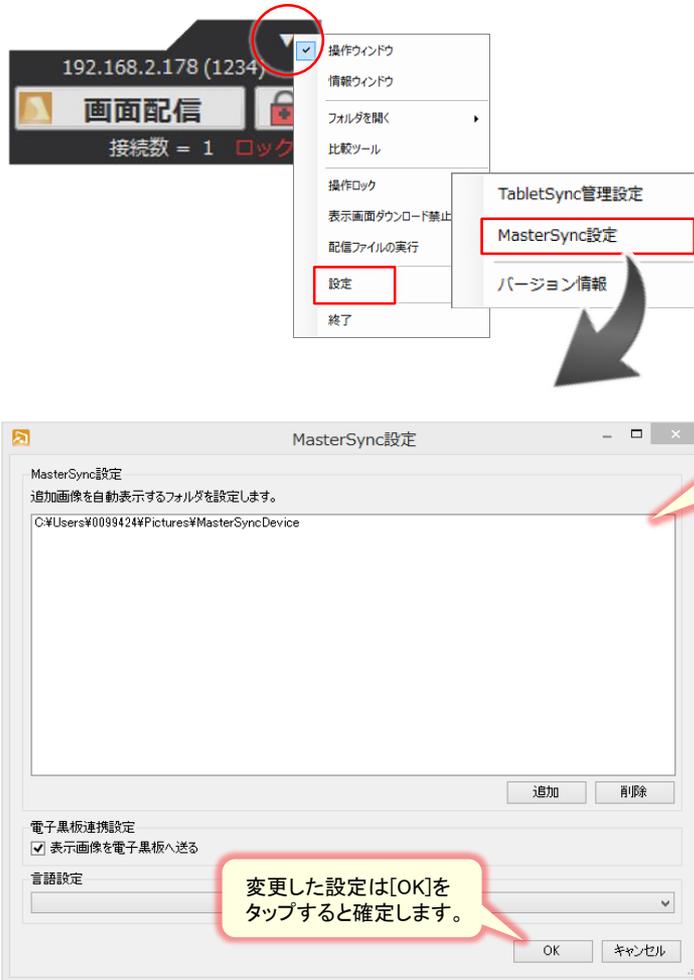
TabletSync管理設定 (3ページ～6ページ)を「プロフィール」という設定ファイルに保存できます。保存したプロフィールは、「プロフィール名」で指定した名称に“.tsmp”という拡張子で保存されます。設定を切り換えるときに、作成したプロフィールをダブルクリックするか、マスターシンクの操作ウィンドウにドラッグ＆ドロップするとマスターシンクの設定を切り換えられます。  
 ※設定を切り換えるときに、接続中のタブレットシンクとは切断されます。ご注意ください。



## マスターシンク 各種設定

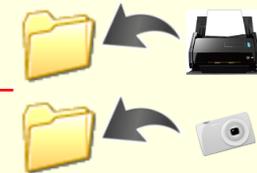
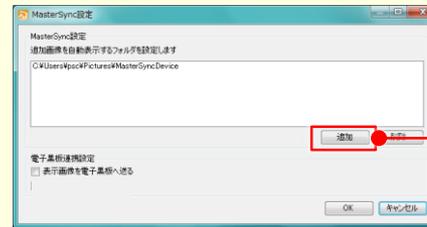
### MasterSync設定

マスターシンクと連携させるデバイスから、マスターシンクに画像を取り込むための設定です。



### MasterSync設定

連携させるデバイスが画像を格納するフォルダーを、[追加]をタップして指定します。



※次のフォルダーに画像を格納する設定を各デバイス側で設定すれば、マスターシンクの本設定、比較ツールでの設定は不要です。

C:¥Users¥(USER)¥Pictures¥MasterSyncDevice

### 電子黒板連携設定

#### 表示画像を電子黒板へ送る

連携デバイスから取り込んだ画像、タブレットシンクから提示された画像を電子黒板ソフトCB-Link SVでページ管理するときは、この設定にチェックを入れてください。

※CB-Link SVが起動していない場合、CB-Link SVに画像は取り込まれません。

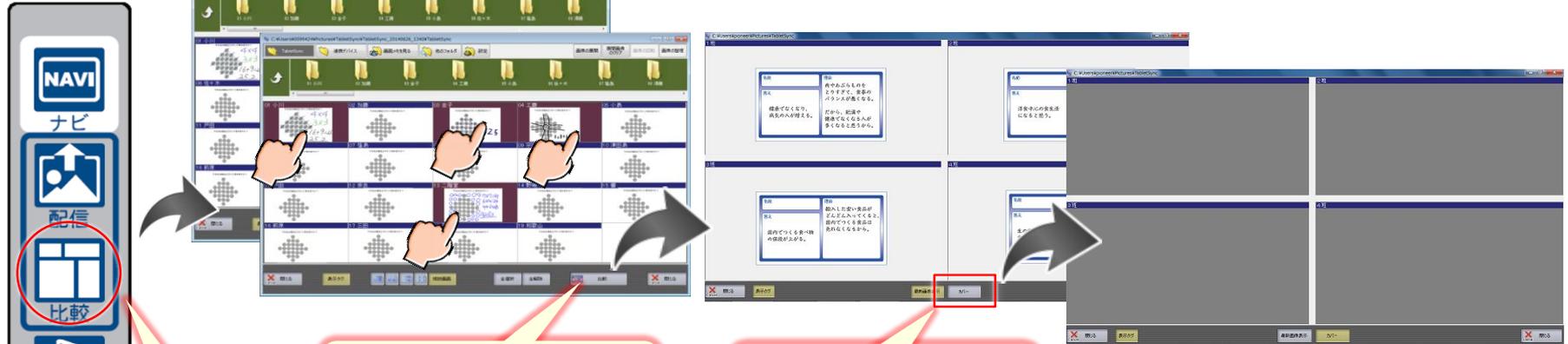
#### 言語設定 (参考機能)

マスターシンクの表示言語を切り換えます。(日本語/英語)

## 比較ツールの応用的な使い方

### タブレットシンクからの提示状況を把握する

複数のタブレットシンクが接続されているときに、どのタブレットシンクから資料(画像)が提示されているかを「カバー」機能を使って把握します。



① イージーコントローラーから[比較]を選んでタップする

② 比較する画像を選択した後、  
比較 をタップする

③ カバー をタップする

1班

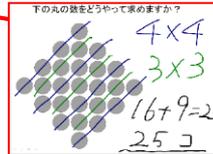
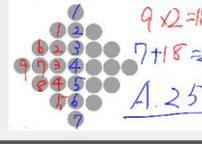
カバーしたあとに資料(画像)を提示済みの端末



カバーをかけたあとにタブレットシンクから資料(画像)の提示を受けると、該当する比較エリアに最新の提示資料(画像)が表示されます。

3班

カバーしたあとに資料(画像)を未提示の端末



TabletSync



1班

## 比較ツールの応用的な使い方

### 前回授業の画像を表示する

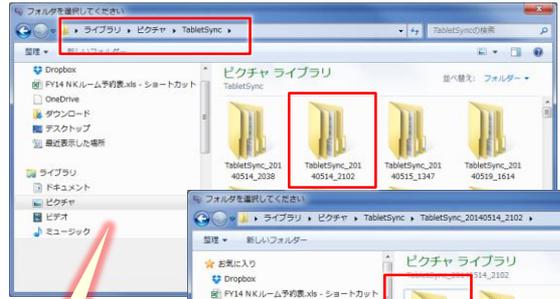
タブレットシンクから提示された資料(画像)は授業ごとのフォルダ(日時フォルダ)として自動保存されています。



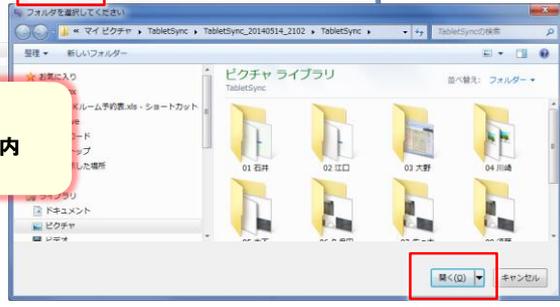
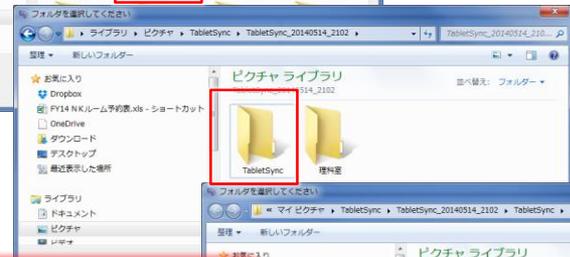
① イージーコントローラーから[比較]を選んでタップする



② [他のフォルダ]をタップする。



③ ライブラリ/ピクチャ/TabletSyncを開き、前回の授業の開始時間の日時フォルダ内にあるTabletSyncフォルダを開きます。



## 比較ツールの応用的な使い方

## 巡回の間隔を変更する

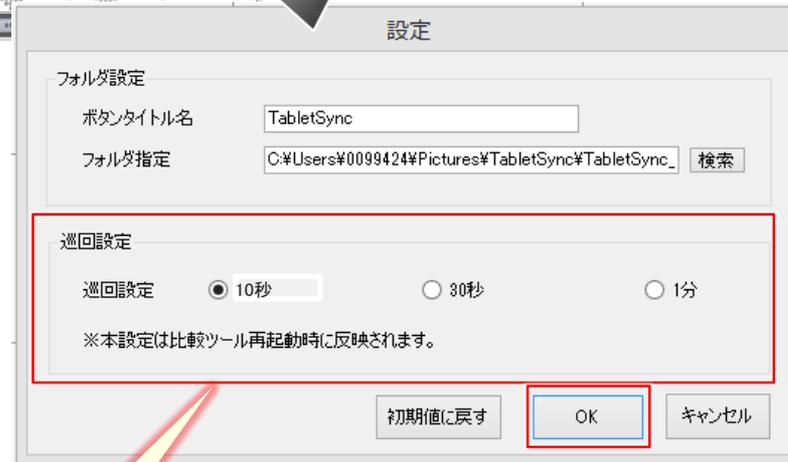
比較ツールを使った巡回機能で、巡回の間隔を変更できます。



① イージーコントローラーから[比較]を選んでタップする



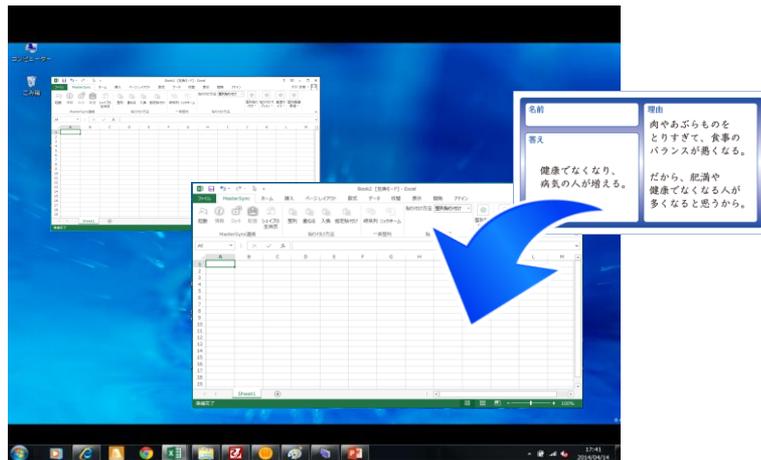
② [設定]をタップする。



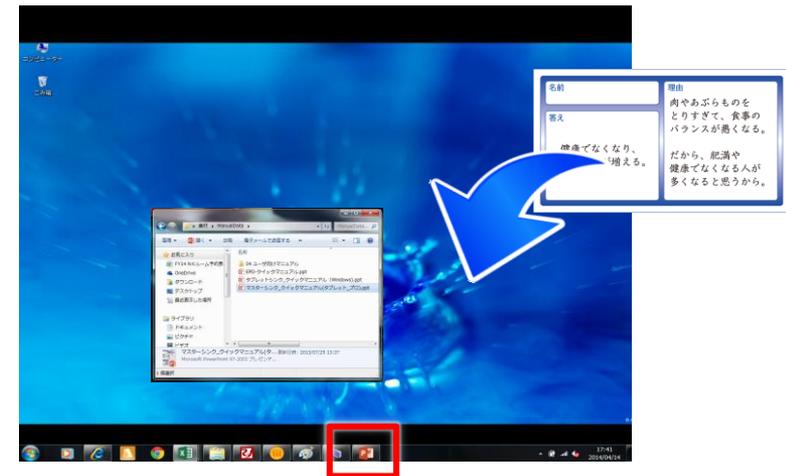
③ 変更したい間隔を選択してから、[OK]ボタンをタップします。

MasterSyncOfficeAddin動作について

複数のOfficeウィンドウがある場合



Officeウィンドウが最小化されている場合



複数のOfficeウィンドウがある場合、タブレットシンクから受信した画像は、いちばん前面のウィンドウに貼りつきます。

Officeウィンドウが最小化されている場合、タブレットシンクから受信した画像は貼りつきません。

MasterSyncOfficeAddin 配置設定

タブレットシンクから受信した画像をOfficeに直接貼り付ける際の調整用の設定です。



Excel用

配置設定

配置サイズ  
 幅  高さ

重ねて配置時のずれ幅  
 横  縦

余白  
 左  上   
 水平方向  垂直方向

配置方向  
 横(折り返しあり)  横(折り返しなし)  縦

ニックネームラベルサイズ  
 小  中  大

初期値 OK キャンセル

Word用

配置設定

配置方法  
 並べて配置  改行して配置

配置サイズ  
 横幅に合わせる  横幅の1/2

ニックネームラベルサイズ  
 小  中  大

初期値 OK キャンセル

PowerPoint用

配置設定

配置方法  
 並べて配置：1  
 並べて配置：4  
 並べて配置：9  
 重ねて配置

重ねて配置時のずれ幅  
 横  縦

ニックネームラベルサイズ  
 小  中  大

初期値 OK キャンセル

OneNote用

配置設定

配置サイズ  
 幅  高さ

重ねて配置時のずれ幅  
 横  縦

余白  
 左  上   
 水平方向  垂直方向

配置方向  
 横(折り返しあり)  横(折り返しなし)  縦

ニックネームラベル  
 ラベルあり  ラベルなし

ニックネームラベルサイズ  
 小  中  大

初期値 OK キャンセル

配置方法

(Word) 2枚並べて貼り付けるか、改行して貼り付けるかを指定します。

(PowerPoint) ページ内に何枚の画像を並べて貼り付けるかを指定します。閾値を超えると、自動的に改ページを行って貼り付けます。

配置サイズ

(Excel) (OneNote) 基準となる貼り付けサイズを数値で指定します。指定サイズの矩形内におさまるように画像の縦横比を維持して貼り付けます。

(Word) 用紙の横幅に対して、貼り付けるサイズを指定します。

重ねて配置時のずれ幅

(Excel) (OneNote) オブジェクトを選択している場合、選択オブジェクトと同サイズで貼りつきますが、そのときの貼り付け位置を現在の位置に対して、どれくらいずらして貼り付けるかを指定します。「ニックネーム分類」で貼り付ける場合も同様です。

(PowerPoint) 配置方法で「重ねて配置」を選択した際、前回オブジェクトに対してどれくらいずらして貼り付けるかを指定します。

余白

(Excel) (OneNote) 「整列」で貼り付ける際の、オブジェクト間の余白を指定します。

配置方向

(Excel) (OneNote) 「整列」で貼り付ける際の、次のオブジェクトの貼り付け位置の方向を指定します。

ニックネームラベル

(OneNote) タブレットシンクから受信した画像にニックネームを付与するかを指定します。※OneNoteでは後からニックネームを外すことはできません。

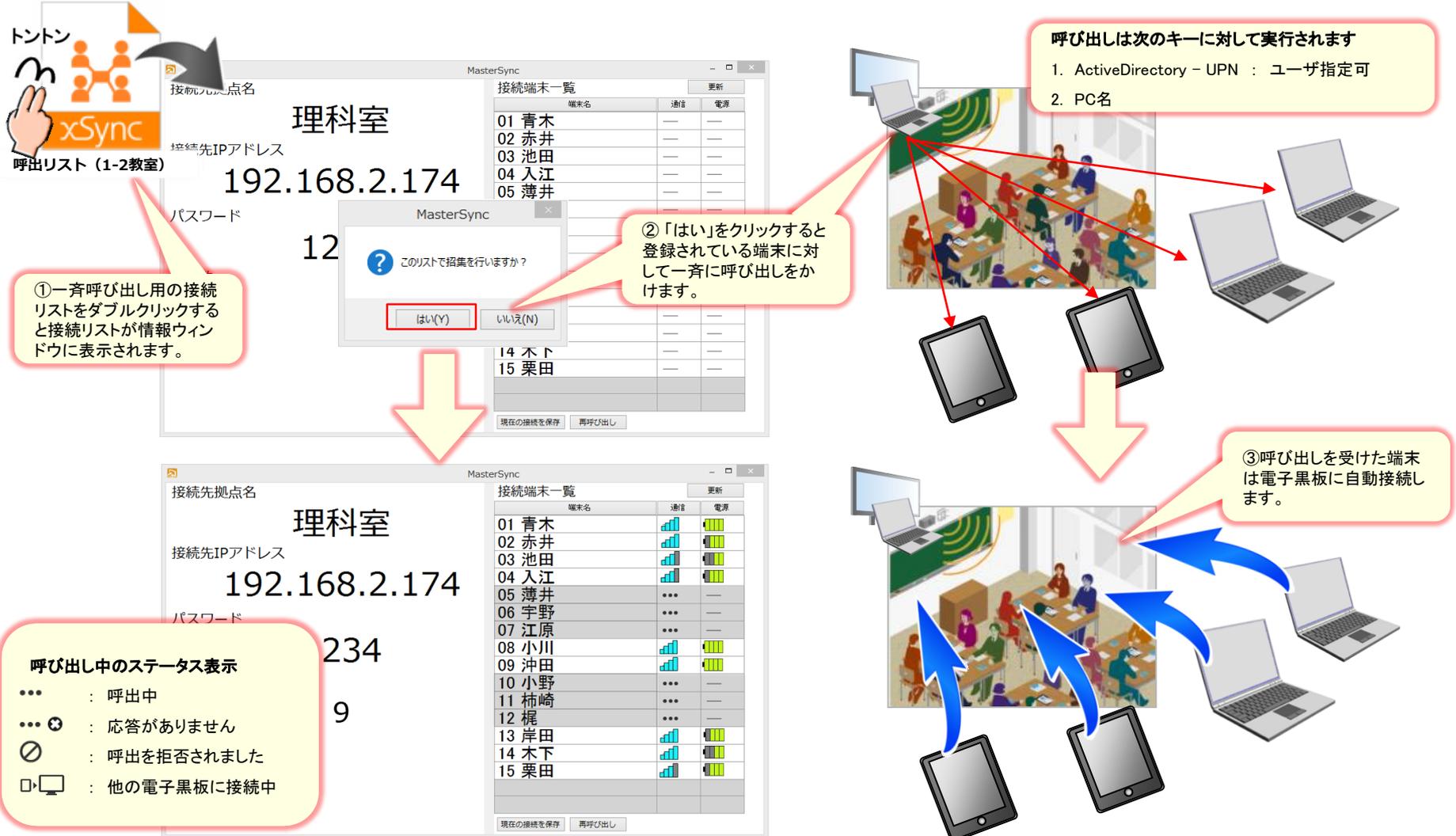
ニックネームラベルサイズ

タブレットシンクから受信した画像に付与されるニックネームのサイズを指定します。

## タブレット端末の一斉呼び出し

### タブレット端末の一斉呼び出しの流れ

電子黒板からの操作で指定したタブレット端末を一斉呼び出し、自動で接続させることができます。



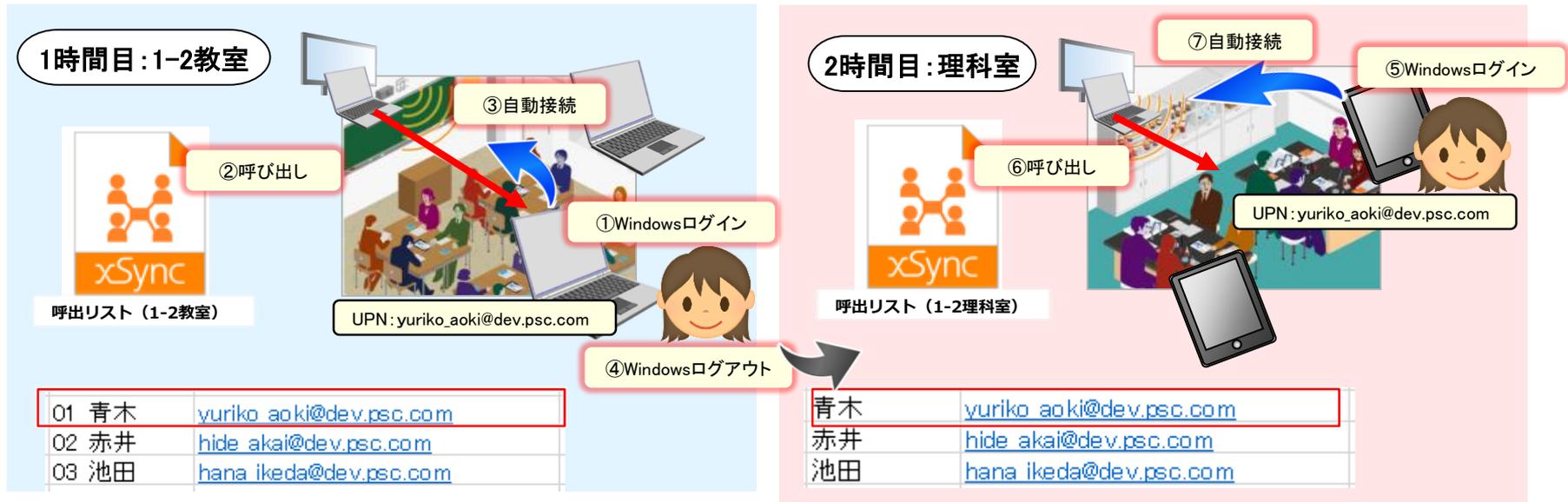
※ この機能はタブレットシンクバージョン1.9以降に対してご利用いただけます。

## タブレット端末の一斉呼び出し

### Active Directory - UPNを使った呼び出し

Active Directoryを利用できる環境下ではUPNを使って、ユーザを指定した一斉呼び出しができます。

Active Directoryによって、ユーザ管理されている環境では、ユーザープリンシパル名 (UPN) で呼び出しを行います。ユーザはどのPCを利用していても、Windows PCにログインしていれば、呼び出しを受けることができます。



xSyncをActive Directory と連携して利用する場合、Active Directory サーバで管理される、右の項目が使われます。

- UPN : 呼び出し用のキーとして利用します
- フルネーム : TabletSyncで利用する、ニックネームに利用します



## タブレット端末の一斉呼び出し

### PC名を使った呼び出し①

PC名を指定した一斉呼び出しができます。

PC名を使った呼び出しを行います。

PCとユーザは関連付けられていませんので、「学籍番号01の人はPC-001の端末を使うこと」といった運用をすることによって、ユーザの利用データを継続して管理することができます。



呼出リスト (1-2理科室)

01 青木	PC-001
02 赤井	PC-002
03 池田	PC-003

呼び出し



呼出リスト (1-3理科室)

01 石上	PC-001
02 宇野	PC-002
03 小川	PC-003

呼び出し

PC名: PC-001

1時間目	ニックネーム: 01 青木
2時間目	ニックネーム: 01 石上

1時間目では「01 青木」、2時間目では「02 石上」として呼び出しを受けます。  
 タブレットシンクから提示、保存されるデータにはニックネームが付与されますので、1時間目、PC-001で保存されるデータには「01 青木」というニックネームが付与されます。  
 2時間目、PC-002で保存されるデータには「01 石上」というニックネームが付与されます。

PC名: PC-002

1時間目	ニックネーム: 02 赤井
2時間目	ニックネーム: 02 宇野

PC名: PC-003

1時間目	ニックネーム: 03 池田
2時間目	ニックネーム: 03 小川

PC名: PC-999

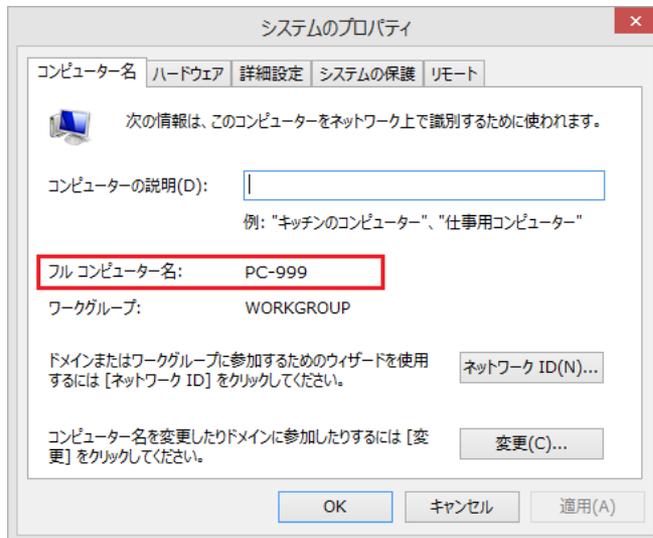
接続リストに記載されていないので、呼び出しされません。

## タブレット端末の一斉呼び出し

## PC名を使った呼び出し②

PC名を指定した一斉呼び出しができます。

PC名の設定は各OS毎、事前におこなってください。



Windows



iPad

## タブレット端末の一斉呼び出し

### タブレット端末呼び出しリストの作成方法

電子黒板からのタブレット端末を一斉呼び出しするための呼び出しリストの作成方法です。





PC名: PC-001



ニックネーム: 01 青木



PC名: PC-002



ニックネーム: 02 赤井



PC名: PC-003



ニックネーム: 03 池田

#### 情報ウィンドウ

接続先拠点名  
**理科室**

接続先IPアドレス  
**192.168.2.174**

パスワード  
**1234**

接続数  
**15**

接続端末一覧			更新
端末名	通信	電源	
01 青木			
02 赤井			
03 池田			
04 入江			
05 薄井			
06 宇野			
07 江原			
08 小川			
09 沖田			
10 小野			
11 柿崎			
12 梶			
13 岸田			
14 木下			
15 栗田			

現在の接続を保存



呼出リスト (1-2教室)

- ①呼び出しをする端末を電子黒板に接続します。
- ②情報ウィンドウにある「現在の接続を保存」ボタンをクリックします。
- ③保存確認ダイアログが表示されますので、ファイル名を設定して保存します。

- ・呼出リスト(xml)ファイルはCSVフォーマットです。
- ・呼出リストの拡張子をxml⇒csvに変更後、Excelを使って編集することが可能です。

## 困ったとき

## 学習者用端末との通信がすぐに切れてしまう

## ■ マスターシンクがインストールされているパソコンは有線LANで接続してください。

無線LANでご利用いただくと、学習者用端末への呼び出しに失敗する、学習者端末との画像の転送スピードが落ちたり、通信が切れやすくなることが確認されています。LAN環境については、ネットワーク管理者、ネットワーク敷設業者にお問い合わせください。

## ■ 推奨する無線LAN環境を満たしていますか？

ご利用の環境に複数の無線LANルーターが存在している場合、無線の干渉によって、無線通信がうまくつながらない場合があります。また、ご利用の無線LANルーターの推奨接続台数を超えて、タブレット端末、ノートパソコンがある場合も通信がすぐに切れてしまう場合があります。無線LAN環境については、ネットワーク管理者、ネットワーク敷設業者にお問い合わせください。

## Office利用中、スクリーンキーボードが表示されてしまう

## ■ [タッチ/マウスモードの切り替え] より、[タッチ] を選択してください。

Office連携機能をご利用の際、編集エリアに触ると、意図しないタイミングでスクリーンキーボードが表示されることがあります。その場合、クイックアクセスツールバーの[タッチ/マウスモードの切り替え]より、[タッチ]を選択することで、スクリーンキーボードの自動表示を止めることができます。以降、スクリーンキーボードを表示するには編集エリアのカーソル位置に表示される、○部分をタッチすることで、スクリーンキーボードを表示することができます。



## その他のご利用方法、製品に関するお問い合わせ

その他のご利用方法、サポートに関する情報、製品に関するお問い合わせなどは、下記URLをご確認ください。

xSync:製品情報	<a href="https://www.elmo.co.jp/xsync/service/xsync.html">https://www.elmo.co.jp/xsync/service/xsync.html</a>
サポート情報	<a href="https://www.elmo.co.jp/xsync/support/index.html">https://www.elmo.co.jp/xsync/support/index.html</a>